

KSKR

No. 147

2010
Aug. **8**

<http://www.eonet.ne.jp/~asn/>

奈良県自閉症協会 NEWS

きずな

The Kizuna

発行人：
関西障害者定期刊行物協会
編集人：奈良県自閉症協会
支部長&事務局：河村舟二
〒639-1005
大和郡山市矢田山町 84-10
購読料1部 100円
会員は会費に含まれています。

7月17日と18日に和歌山市の県民文化会館を中心に第21回全国大会が行われました。

初 日午後には脳科学者の茂木健一郎さんによる、記念講演会「脳科学から見た自閉症」がありました。私は脳科学者が自閉症についてどんな話をするか興味津々でしたが、やはりテレビ等で有名な講師のためか、広い会場も満席状態で人気の高さに改めて驚かされました。話も自閉症の脳の構造や医学的な解明などといった難しいものではなく、わかりやすく、おもしろく、しかし、今日の日本の教育のあり方に警鐘を与えるような含蓄の多い内容ですばらしいものでした。

茂木さんは映画「レイマン」のモデルとなった、キム・ピーク Kim Peek さんと交流があったようです。惜しい事にキム・ピークは昨年事故で亡くなられたようです。彼とのふれあいのエピソードを中心に自閉症の中でも特に特別な能力を示すサバン症候群について話されました (savant はフランス語で賢人、学者の意味) そして、日本になぜ目立ったサバンがないのかという問題提起がありました。以前、英国 BBC で放送されたサバン症候群：自閉症の天才たちに出ていた重度の自閉症で建築物を寸分違わず描写するステーブ・ウォルシャーさんや目が不自由で重度の知的障害をもつ自

閉症のピアニスト、レリク・パラビチーノさんなどの話がありました。サバンはイギリスや英国に多くいます。

実はサバンは周囲によき理解者・適切な援助支援者に恵まれたときに生まれるようで、何もしないでサバンがあるわけではないようです。

現在の日本で話題となるサバンがないという事は、障がいをもたない一般の子ども達も持てる能力が十分には発揮されていないことを示し、日本は個性を最大限にのばす教育環境ではなく、閉鎖的、画一的で没個性化の教育ではないかという指

脳科学から見た自閉症

摘でした。世界で名門大学と言われるハーバードやオックスフォード・ケンブリッジの学生は、あなたはどこ出身かと聞かれると、韓国だオーストラリアだというように様々な国から来ている事を告げるが、東大では東大寺学園・ラサール出身などと言った進学校の答えになっている。我が国は均一的に高得点をあげる学力を持つ事が良しとされる独特の価値観を持つ国のようなのである。世界的な論文の数やノーベル賞などの数でも圧倒的に日本は少ない。これはなぜかを説明するについて、アインシュタインやトマス・エジソン、モーツァルトやビルゲイツなどの話とともに 2008 年ノーベル物理学賞受賞

者の益川敏英のエピソードを話されました。特に益川先生はみなさんもテレビでご覧になったように、授賞式が初めての海外旅行であり、英語は徹底して苦手でも論文も日本語で書き小林先生が英文にして世界に発表されました。大学の入試でも英語は0点を前提として計画的に合格点を獲得され名古屋大に進まれたようです。このことはまれなケースであり、現在では入試の各教科平均して高得点が必要条件とされ、現在なら益川さんは確実に入学できないようです。このような学力の考え方に対し、茂木さんは益川先生のような平均的でない個性を尊重した教育こそ日本に欠けているものだと、文部科学省の役人が来られている前で講演されたことは、とても痛快でありました。

質疑応答の場面でもアスペルガーの子供を持つ母親から学校生活に適応できない具体的場面を相談され、適応させる方法を求められたのに対し、茂木さんは、無理して合わす必要がなぜあるのか、もっと徹底してこの子の個性を伸ばすことを探求すべきことを説明され、まだまだ私たち日本人の多くは社会に順応することが第一であるとの考えにとらわれていることに改めて気づかされました。多くのサバンが生まれ、益川先生のようなノーベル賞受賞者が数多く生まれるような、個々の能力を最

一九九六年五月一日発行第三種郵便物承認 毎日発行

大限のばす日本の学校教育に一日も早く転換して欲しいものだと思います。(河村)

療育部からのお知らせ

今年も、秋のレクリエーション『ポニーの里』の季節がやってきました。みなさん、お馬さんと楽しい時間を過ごしませんか？

本年度は、10月と11月の2ヶ月にわたり、ポニーの里での活動を予定いたしております。

日時 10月24日(日)
13時45分集合 14時開始
11月21日(日)
13時45分集合 14時開始

場所 ふれあい乗馬センター
「ポニーの里」
高市郡高取町市尾245

TEL 0744-52-3902

参加費 無料

☆参加人数は、子どもさん15名までです。

☆申し込み時に希望日をお伝えく

ださい。どちらかの日に参加者が集中した場合や希望者多数の場合は、主催者にて選考させていただきます。

☆ご兄弟の参加も可能ですが、ご兄弟の乗馬回数を、調整させていただく場合がありますのでご了承ください。

☆8時30分現在で雨天の場合、中止することもあります。

その場合はこちらからご連絡させていただきます。

参加申し込み・問い合わせ

北部 野仲 090-2352-2613
ken1-hiro8@docomo.ne.jp

南部 祭原 080-5367-5153
sai-ryou-mama@ezweb.ne.jp

◆10月2日(土)締め切り厳守



事務局より

事務局から

以前、お知らせしたアハメッド敦子さんたち発達障害者本人が書いた本「私たち、発達障害と生きてます」書籍発行所ぶどう社(インターネットホームページ「きずな」に掲載)が、新たにDAISY版としてNPO支援技術開発機構から出版されています。

DAISYとは、Digital Accessible Information Systemの略で、日本では「アクセシブルな情報システム」と訳されています。

ここ数年来、視覚障害者や普通の印刷物を読むことが困難な人々のためにカセットに代わるデジタル録音図書の国際標準規格として、50カ国以上の会員団体が構成するデイジーコンソーシアム(本部スイス)により開発と維持が行なわれている情報

システムを表しています。

DAISYコンソーシアム公認のオーサリングツールを使ってデジタル図書を作ることができ、専用の機械やパソコンにソフトウェアをインストールして再生をすることができます。国内では、点字図書館や一部の公共図書館、ボランティアグループなどでDAISY録音図書が製作され、主な記録媒体であるCD-ROMによって貸し出されています

ここでは、アハメッドさん本人が肉声で録音されていてとても興味深いです。

CD-ROMが一枚、事務局にありますので必要な方は連絡ください。説明に従いパソコンにAMISというソフトをインストールすればテキストと音声と同時に再生できます。

☆次のメールがありました

奈良県自閉症協会殿

・2010年8月3日/スペクトラム・ビジョン社からのお知らせです・21カ国で使われているVoice4u 안드로이드版 無料

自閉症やコミュニケーションが苦手な人を支援するソフトVoice4uの 안드로이드版が

2010年8月20日から23日まで無料でダウンロードできます。

ダウンロードの方法はこちらです :<http://voice4uaac.com/jp/android/download>

Voice4uは、iPhone、iPad、iPod Touch、アンドロイド端末で動作する視覚情報重視のコミュニケーション支援ソフトです。

このソフトは、自閉症の子供を持つ親達と多くの専門家達が協力し、コミュニケーションが苦手な人がもっと簡単に、自分が伝えたいこと

を伝え、多くの人と会話できるようにと開発されました。

現在、21ヶ国で購入され、各国の学校や、セラピー、社会生活の場で使われております。

iPhone版は3500円で販売されています。

開発者であり、自閉症の母親である久保由美は、「自閉症の息子の絵カードを持ち歩くと5kg以上になり、更に着替え、おやつをもち、パニックになると、子供自身も抱えねばならず大変な子育てを強いられた。

もっと楽しく子供の声を聞けるように、子供が伝えたいことをまわりの人に伝えられるように。」

との思いから考案されました。

既に購入した多くの人から

「会話がしやすくなった」、「子供がほしいものを自分で言えるようになった」

「いままで暑いのか、寒いのかもわ

からなかったが、子供に聞けるようになった」

という声が寄せられています。

開発者の息子の久保渡も、Voice4uを使いこなして、今では家族や友達と意思疎通し、アルバイトをしたり、友達とiPhoneアプリの話をしたりし、充実した高校生活を送っています。

Voice4uに関する情報はこちらにもございます。

サイト：<http://voice4uaac.com/jp/>

ブログ：<http://sv4u.net/blog-jp/>

ビデオ：http://www.youtube.com/watch?v=XIJ9_vYiyLc

スペクトラム・ビジョン社概要・所在地：5043 Graves Ave. Ste. H, San Jose, CA 95129, USA・設立：2008年

・事業理念：発達に遅れのある人

たち、それに関わる人々のライフスタイルをテクノロジーを使って支援する。

お問い合わせは、日本語でどうぞ：
久保由美 スペクトラム・ビジョンズ最高経営責任者 yumi@sv4u.net

Yumi Kubo
CEO, Co-Founder
Spectrum Visions Global, Inc.
5043 Graves Ave. Ste. H,
San Jose, CA 95129
<http://sv4u.net/>
yumi@sv4u.net

教育公開講座「読み書き困難を示す子どもたちへの支援と理解」— 開催のお知らせ

ご担当者様

NPO 法人リヴォルヴ学校教育研究所北村と申します。貴団体のホームページを拝見し、ご連絡させていただきました。

このたび下記の要領で、教育公開講座「読み書きの困難を示す子ども達への理解と支援」～読み書き困難疑似体験と、具体的な支援の手立て～を、計画いたしました。

これまで大変ご好評をいただいている当法人の疑似体験プログラムですが、今回その内容も大幅にリニューアルいたしました。当日ご参加いただいた皆様には、職場等での研修にもご活用いただけるよう、その一部を簡易版としてまとめたCD-ROM+小冊子もお持ち帰りいただけます。つきましてはぜひ、皆様お誘い合わせ

の上ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

期日：2010年8月28日(土)

10:30～16:00(受付10:00～)

内容：

○午前の部：「読み書き困難疑似体験」

○午後の部：「つまずきを回避、軽減する支援の具体的手立て」

場所：つくば市民大学(茨城県つくば市東新井15-2)

参加費：終日 4,500円(資料代込)
午前/午後のみ 3,500円(資料代込)

*前回の講座の参加者評価(2009年3月28日・30日) 平均4.6(5段階評価)

その他詳細・お申込みは下記、WEBサイトをご覧ください。

http://www.rise.gr.jp/infomation/kouza_giji2010/info2010828.htm

*** RVLV ***** RVLV

〒305-0051

茨城県つくば市二の宮4-3-2 二の宮コーポC 101号

TEL 029-856-8143

FAX 029-896-4035

NPO 法人

リヴォルヴ学校教育研究所

担当 北村 大滝

HP もご覧ください <http://www.rise.gr.jp>

*** RVLV ***** RVLV

☆興味のある方はいちど参加してみてください。

奈良の将来ビジョンをつくるフォーラム会員各位

暑中お見舞い申し上げます。

7月3日から、毎土曜日、30～40人の方々に参加いただき、地域づくり、農林業と食育、観光・交流の分科会を開催してきました。今週は、産業と雇用分科会です。

現在、テープおこし中ですが、興味深い議論を多くいただいております。今後の分科会についても、多くの実効ある議論が行われるとの期待を抱いております。

8月以降の分科会等のご案内を致します。

ぜひ、ご参加いただきたく、参加予定を vision@nit-ass.jp へお送りいただけ

れば幸いです。(既に参加連絡をい

ただいている方々にはお礼を申し上げます)

8月7日(土)地域づくり分科会②

8月21日(土)

農林業と食料分科会②

8月28日(土)

観光・交流分科会②

9月4日(土)地域づくり分科会③

9月18日(土)

農林業と食料分科会③

9月25日(土)

産業と雇用分科会②

10月2日(土)

観光・交流分科会③

10月23日(土)

)産業と雇用分科会③

11月20日(土)総合フォーラム②

※会場は、いずれも、奈良県立大学3号館2階です。

暑さ厳しき折、御身ご自愛ください。

村田 武一郎(奈良の将来ビジョン

をつくるフォーラム実行委員長)

<murata@osakawan.or.jp

☆見てみたい映画

堀智晴さんより情報を頂きました。私の知人がこんな情報を送ってくれました。見てみたいですね。堀より自閉症を描く映画「海洋天堂」の紹介。

古い記事へのコメントで申し訳ないのですが、「マラソン」と同じように、自閉症を題材とした映画を紹介し

ます。中国のアクションスター、ジェット・リーが、アクションを封印して自閉症の息子との情愛を演じる映画「海洋天堂」(原題)が現在中国・香港・台湾で公開されています。

こちらの公式特集サイト(中国語)では、「海洋天堂」のシーンや出演者の写真などを見ることができま

す。

<http://yule.sohu.com/s2010/oceanheaven/>

予告編動画(英語字幕付き)

http://www.youtube.com/watch?v=F6MGxP2_oi8

日本語の紹介記事

『自閉症の映画「海洋天堂」』

<http://hlywd.dtiblog.com/blog-entry-2006.html>

この映画の音楽担当は、久石譲さんだそうです。医学監修には日本人も関わっているそうです。しかし、この映画は娯楽作ではないので興行的に不安があり、日本での公開は難しいかもしれないそうです。

そこで、この映画の日本公開を目指して『ジェット・リーの「海洋天堂」を日本で観たい!』というプロジェクトが始まったそうです。以下URLはこのプロジェクトのサイトです。

<http://oceanheaven.amaterasuan.com/>

ネット署名の代わりとして、BBSでメッセージを募っています。たくさんの方のメッセージが集まれば、日本公開につながります。もしよろしければ、ご協力をお願いします。

以下は、「海洋天堂」のストーリーです。(いろいろな日本語のサイトの情報を集めたものなので、実際の内容と違う箇所があるかもしれませんが)

水族館に勤める王心誠(ジェット・リー)は、妻を亡くして以来、自閉症の息子の福を男手ひとつで育ててきましたw)・氓:・・・]岱徐ぢ大福は海で泳いだり、水中の生物と触れ合うのが好きでした。

大福が22歳になり、心誠は将来の息子の自立について考えていました。そんな中、心誠が末期がんに侵されていることがわかり…



平成22年度独立行政法人福祉医療機構助成事業「自閉症児者の事業」

主催 特定非営利活動法人 奈良県自閉症協会

成人支援者の為の勉強会ご案内

早期発見、早期療育の大切さは 認知されてきましたが、自閉症スペクトラムの人の支援は生涯に渡って継続が必要です。昨年度に引き続き、成人の方や成人へ移行年齢の方の支援をされている方を対象に セミナーを計画いたしました。質の高い、きめ細やかな支援を展開できるよう、情報提供をはじめ仲間作り、幅広い様々な支援ニーズに連携して対応しながら 支援の成果蓄積をめざしたいと思っております。学校の先生や福祉関係者、支援関係の方のご参加をお待ちしております。

日時 9/7(火)・10/20(水)・11/16(火)・12/21(火)・1/18(火)

午後 6:30~8:30

場所 奈良商工会議所 A 会議室 <http://www.nara-cci.or.jp/access/index.html>

奈良市登大路町36-2 *近鉄奈良駅 1番出口 すぐ

内容・講師

- ① 9/7(火) 自閉症の特性と支援の原則
- ② 10/20(水) 評価と個別プログラム
- ③ 11/16(火) 事例 ①
- ④ 12/21(火) 事例 ②
- ⑤ 1/18(火) 行動マネジメント、Q & A

講師

中山清司先生

(北摂杉の子会スーパーバイザー兼工房あすく施設長) 他

成人支援実践者の方

参加費 無料

定員 50名

参加申込み FAX 又は メールにて 申込み締め切り 10月31日

参加対象者 中学生以上の支援をされている方で 原則全5回とも参加できる方

TEL・FAX 0742-36-0205 asj_nara_oomiya@yahoo.co.jp

ふりがな		性別 年齢	会員の有無
氏名		女・男 ()	会員 非会員

連絡先	電話/FAX		Mail	
	所属先	住所		
	希望の返信方法：FAX、メール *どちらかの方法のみでお願いします。 希望多数の場合は、主催者にて選考させていただきます。ご了承ください。			

該当するところにチェックと記入をお願いします。

☆支援している人の(対象)年齢 () 歳 ☆支援を初めて () 年目

構造化支援をして () 年目 支援について悩んでいる。 奈良県自閉症協会講演会に来たことがある。 奈良県自閉症協会活動ボランティアの経験あり

参加希望動機【

】

奈良 HA-HA-HA キャラバン隊

講演デビュー、活動開始いたしました。

平成21年度より県外のキャラバン隊の見学や資料やDVDなどを参考に準備を進めてまいりましたキャラバン隊!! この絆でも前宣伝バッチリさせて頂きましたが、まずは発達障害関係でもあるサロン川西メンバーさんや当会の療育部会員さんにお披露目と数々のご意見を頂き、そしていよいよ7月より講演デビューとなりました。その感触とわくわく、ドキドキをもって以下講演に行きまして。

7月21日ならやま会わかき園の職員の皆さまの集まり8月2日 橿原市今井地区校区の幼、小、中の特別支援の先生の研修へとお呼び頂き熱心に見て、聞いて、参加して一喜一憂させて頂きました。

これまでの経験によっては様々な感想を頂きましたが皆さま、それぞれに新たな思いをつかんで頂いたのではと生の反応にキャラバン隊メンバーも大変貴重な体験をさせていただきました。

まだ未熟な私たちに講演依頼下さったわかき園の施設長様並びに主任浜中様、大成中学校の的場先生



や特別支援担当の先生方、事前準備等、様々なご配慮を頂き本当にありがとうございました。無事手ごたえのある開始をさせて頂く事ができ心から感謝しております。

これからもキャラバン隊、いろんな場所へ可能な限り活動を続けて参

ります。皆さまのところへお伺いさせて頂いた時にはどうぞよろしくお願いいたします。

丸橋先生講演 アンケート集計

■本日の内容はいかがでしたでしょうか?興味深かった点、理解できなかった点があればお書きください。(教員)

- ・基本的なことを再認識できて良かった。
- ・まずは本人の特性を知ることが大切であると思いました。
- ・自閉症についての症状や理解の仕方についてよくわかった。検査について大変興味深かったが、保護者の意向などしぼりが多く、実際になかなか検査を受けてもらえないのが、悩みの種です。

・自閉症の原因のところで「世界中で発生率がほぼ同じ」→「人類が誕生したときから存在する証拠」という推定はとても心強く勇気づけられるものだった。もし、人類にとってマイナス要因だけのものなら、自然淘汰されたに違いない。

・内容が具体的でまとめてお話を聞けたので、頭の中の整理が出来て良かった。

・最後の質疑応答がわかりやすくよかった。私もまだまだ認識や事例を知らないことだらけなので今日は色々な自閉症の子どもさんを抱えておられる親のお話(悩み)を伺えて良かったです。

(福祉関係者)

・自閉症というのをはつきり理解するには至らなかったが、漠然としたイメージ、対応の仕方はつかめたように思います。

・知的障害を持つ自閉症の通所する施設に勤務しており、特性と対処方法を詳細に解説して頂き、感謝しております。

・特徴とその対処法という形でお話を進めていただいたので、わかりやすかったです。



・自閉症の特徴がとてもわかりやすかったです。対応の方法も具体的に教えて頂き、大変参考になりました。次回コミュニケーションについても是非参加させて頂きたいと思えます。

(保護者)

・とてもわかりやすく良かったです。

(複数回答)

・先回りでほめて良い行動を強化するが早速やってみようと思いました。

・障害を知ってから、まだあまり時間がたっていないで、自分の中で混乱しているところが大きいので、特徴、対処法を知ることによって少し理解と行動を整理出来たらと思います。

・わかりやすい言葉で自分の子どもさんの例もお話ただけてわかりやすかったです。

・発達障害というものがかなり理解できました

・息子は40歳になります。今日聞いた事を子どもの小さいときに聞いて(知って)いればと残念になります。

(その他)

・人類が誕生したときから存在したとありました。そうであれば人類の

生存に必要なだから存在するのではないのでしょうか？あるいは人類の起源的な性質だったのが、だんだん変わって少数派になったのではないのでしょうか。本題とは全く関係ないですが。

・とても具体的でわかりやすく良かったです。自閉症と言っても幅広い考え方や対応が必要なのだと思いました。

■実践で生かすことが出来そうですか？またそれはどのようなことですか？

(教員)

・ソーシャルストーリーをうまく活用していけたら良いと思います。

・教室で理解できない行動をとっている児童への見方がかえることが出来そうです。

・実践で生かしたいが、まだわからない。何をどのように取りかかれば良いのか、具体的にまとまっていな

いので、多くの事例を知りたいところである。

・「興味の数が増えるこだわりが薄まる」こだわり→興味をうまく使っていきたい。

・具体的な指導方法がよくわかりました。子どものひとりひとりの特性が違うのでその子を観察して取り組みたいです。自閉症を理解していない教員もいて、現場ではなかなか進みませんが少しずつみんなが研修したいものです。

(福祉関係者)

・具体的な説明、先回りした説明等
・個性が強くプライドが高いことを改めて認識しました。実践に役立つ内容ばかりでした。

・理論的に理解しているつもりでも実践でなかなか生かせないと反省することがよくあります。今日のお話は具体的で事例をあげておはなし頂いたのでより理解しやすかったです。

す。

(保護者)

・これからゆっくり理解しようと思います。

・対処法がとてもわかりやすく、今後のトラブルの解決方となりそうに思います。

・親が助けてやれなかったことで、本人が苦勞して得た知識を、今日の勉強しましたことをプラスにして接してやりたいと思います。

(その他)

・誰でも違った特徴があるのだから、ありのままに受け止めれば良いと思ってきたし、それを再認識出来ました。今日学んだことを現場でもう一度相手から教えてもらえば良いと思いました。「異常」と思うことはこちらの勝手な見方で、その人を尊重することから始めようと思いました。

・強くなくてもこだわりであったり

問題行動であったりの適切な対応につなげられるヒントがたくさん聞きました。これから先今日のお話を生かせるようにしたいと思います。

■今後どのようなテーマの勉強会に参加されたいと思いますか？

(教員)

・TEACHについて学びたい。

・発達障害の児童に対して、保護者の考え方や対応の仕方についてまた実践事例(成功例、失敗例)について

・教育現場において、発達障害の児童に対する接し方や考え方について周りの児童に対しての理解のさせ方について(同じく実践事例を知りたい)

・就労支援

・家族支援

(福祉関係者)

・是非よろしく願います

(保護者)

・構造化について具体的な方法を教えてほしいです。

・理解と対応、また他への伝え方を知っていれば良いと思います。

・どんなことでもまた勉強させて頂きたいです。

・チラシに入っていたようなので、「発達障害のある人の働くを考える」みたいなもの

・自閉症としての教育を受けることが出来なかった大人のこれからの指針について

(その他)

・自閉症の本人がどう感じどう思っているのか聞いてみたいと思います。私たちの目線からみれば否定的にしか見えませんが、やっぱり理由があると思います。「なぜ？」を本人の目で感じてみたいです。難しいのでしょうか。

・成人してしまっからの対応。今まで間違っ対応に慣れてしまっ

特定非営利活動法人 奈良県自閉症協会 療育部主催
動作法実践のご案内

「保護者のためのストレスマネジメント」

講師 中野 弘治氏

動作法を学び、ストレスでガチガチになった体をほぐしてみませんか？
子どもとのコミュニケーションに役立ててみてください。

日時 平成22年 10月1日(金) 9:30受付
10:00~12:00 午前の部
12:00~12:45 昼食(昼食は各自用意ください。)
12:45~14:45 午後の部
どちらかの部だけの参加もOKです

場所 奈良市総合福祉センター 大会議室

〒631-0801 奈良市左京5丁目3番地の1

TEL(0742)71-0770

アクセス:近鉄高の原駅下車→高の原駅より奈良交通バス

「左京循環内・外回り」乗車「総合福祉センター」バス停下車すぐ

駐車場はあります。建物前でなく、奥の駐車場を使ってください。

参加費 自閉症協会会員 無料 会員外 1000円

定員 25人

申し込み先 野仲 TEL 090-2352-2613

ken1-hiro8@docomo.ne.jp

参加者の名前・連絡先・自閉症協会会員か非会員をお知らせください。

問い合わせ先 光野 TEL&FAX(0742)71-4088

nahi-kon@m3.kcn.ne.jp

締め切り 9月15日(希望者が多数の場合、主催者にて選考させていただきますこと、ご了承ください)

発行人:関西障害者定期刊行物協会

住所:〒536-0023

大阪市城東区東中浜3-5-16タイガーマンション1F

編集人:河村 舟二

定価:100円